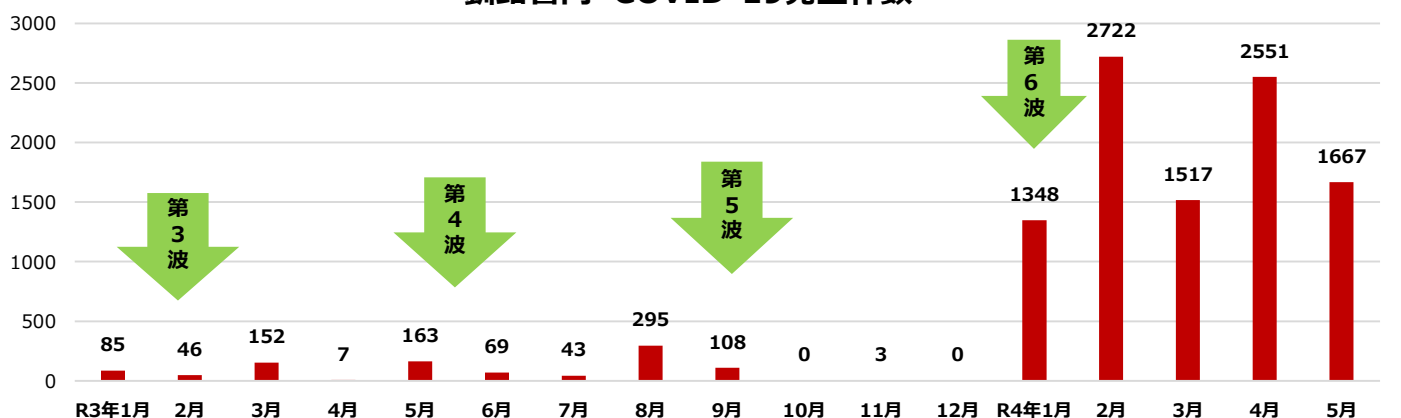


釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況と2021年度針刺し事故について

4月に入りゴールデンウィーク前から徐々に患者が増加しています。10代から10歳未満の感染と30～40代の感染が増えています。家庭内感染や学校などの感染が増加しているようです。4月の感染者数は3月より多くなりました。ゴールデンウィークの人流の増加や規制が緩和されていることが今後の感染者数に影響してくると予想できます。今回も管内の新型コロナ感染症発生状況と2021年度の当院の針刺し事故報告について取り上げます。

釧路管内 COVID-19発生件数

5/15現在



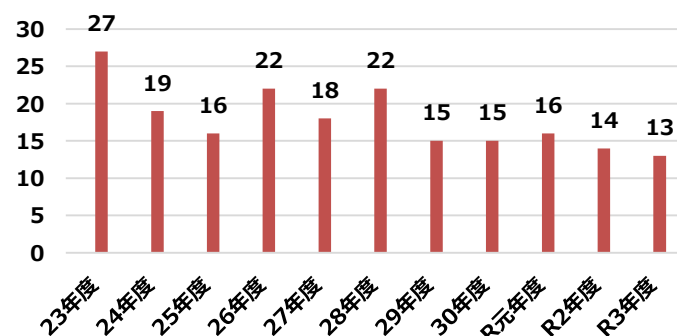
4月は過去最も多かった今年1月に次ぐ多さとなっています。学校や家庭内感染が増えていることから、10代や30～40代が多く、60代以上の高齢者の感染はさほど多くありませんでした。高齢者の3回目のワクチン接種も進んでいることも影響しているのかもしれませんが。オミクロン株の派生型BA-2は感染力が強いと言われています。さらに、また別の派生型も出てきているようです。まだ気が抜けません。今後も感染状況を確認し、感染対策を徹底しましょう。

2021年度 針刺し事故発生報告

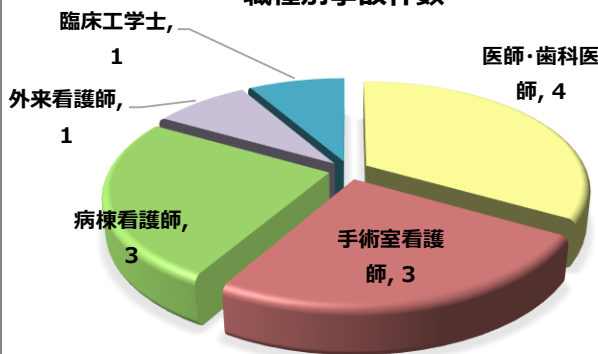
2022年度目標 針刺し・体液・血液曝露事故件数：13件以内

2021年度は針刺し事故発生数を年間15件以内を目標に設定し13件の事故発生で目標達成となりました。今年度はさらに事故発生が減少するように鋭利器材の取り扱いには細心の注意を払い、血液・体液曝露事故予防にご協力をお願いします。

年度別 事故発生件数



職種別事故件数



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

4月の感染者数は2月に次ぐ多さとなりました。オミクロン株は感染力がこれまでの変異株より強いとされていますがさらに感染力が強いBA-2（ステルスオミクロン）がすでに置き換わっているのではないかとされています。より一層、一人一人が感染対策を徹底することが大切です。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ち下さい。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関に受診することはお控え下さい。受診の際は必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

